



こんな原因で火災発生 ! 西日本防災システム

2015 03 17

3月16日午前0時半頃、川崎市高津区の鉄筋3階建てマンション1階の部屋から出火し、部屋56㎡のうち20㎡が焼けたようです。この部屋に住む女性と長女の女子学生(13)が病院に搬送されましたが、死亡が確認されたようです。高津署と市消防局によりますと、室内にあった延長コードが激しく燃えていて、断線した延長コードに通電され、漏電し出火した可能性があるとみているようです。同署によりますと、このご家族は会社員の男性、妻と公立高校3年の長男と長女の4人暮らしだったようです。火災発生時、男性は仕事のため不在で、長男の証言によりますと、「洋間のパネルヒーターのスイッチを入れたら部屋の電気が消えた。ブレーカーを上げると、洋間から火が出た」という状況だったようです。居間にいた女性と屋外にあった消火器を使ったが火は消えず、長男が別の消火器を探しに外に出たそうです。女性は体が不自由だった女子生徒を助けようと居間に戻ったそうです。同署によりますと、延長コードは市販の物に手作業で30センチほど延長された形跡があり、出火時はパネルヒーターのほか携帯電話の充電器、空気清浄機のコンセントが接続されていたようです。

NBS



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd



弊社top pageへ 